

助川 龍のプロデュース回は、お菓子のアソートのような演奏会。二重奏という室内楽の最小人数から、9人のアンサンブルまで。しかし、この形は過去に「ひろがる」という回でも体験していただきました。今回の企画では、近現代の作曲家の作品も含め、愉快痛快なカーニバルのような雰囲気。現在、仙台フィルのほかに、東京交響楽団や紀尾井ホール室内管弦楽団等でも活躍の場を広げた助川プロデューサー。今回は、各地でめぐり逢った仲間たちを仙台に一気に集めてまいります!R.シュトラウス「もうひとりのティル・オイレンシュピーゲル」は、「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」という管弦楽曲から来た作品。またシュニトケのMOZ-artは、少々奇妙なモーツァルトへのオマージュ。スイングするBACHに映画音楽でも有名なニーノ・ロータの九重奏!さあ、パトナの夏祭りへ今すぐ出かけましょう!

より音楽を身近に

Music from PaToNa発信の地域密着型事業



Presents

オープンゼミナール【夜ゼミ】

僕らが室内楽にハマる理由

講師:助川龍(Music from PaToNaプランナー、仙台フィルハーモニー管弦楽団コントラバスソロ首席)
小林 孝成(ヴァイオリン・東京交響楽団コンサートマスター) *小林さんはリモート出演となります。

どこかで調べればわかる曲目解説ではなく、実際に舞台を創るメンバーが自分たちの言葉で語る想いや解釈、より深く、より楽しく理解して鑑賞するための事前予習の機会です。

2022年7月5日(火) 18:30~19:30(18:00受付開始)

宮城野区中央市民センター 3階 第3会議室

完全申込制(2022年6月7日(火)9:00申込み受付開始:電話、Eメール先着順)



受講無料・
完全申込制

公開リハーサル

室内楽のリハーサルってどんな風にやるの?オーケストラとは違って指揮者のいないアンサンブル。vol.32「めぐりあう」のリハーサルを一部公開します!

2022年7月30日(土) 時間未定

宮城野区文化センターPaToNaホール

※詳細は後日、チラシやHP等でご案内します。



入場無料
(どなたでも)

※2022年度第9期Music from PaToNa【オープンゼミナール】【公開リハーサル】【アンサンブル・アカデミー】は、株式会社ハミングバード・インターナショナル様のサポートのもと開催してまいります。

【お申込み・お問合せ】

宮城野区文化センター

TEL 022-257-1213

e-mail

(チケットお申込み) miyabun-ticket@hm-sendai.jp
(お問合せ) miyabun-hall@hm-sendai.jp

Music from PaToNaでは、次の感染予防対策を行っております。
ご来場の際は、皆様の安全と健康を守るため、
ご協力をお願いいたします。

- ①ご来場の際は、マスクの着用・備え付けの消毒液等にて手指の消毒にご協力ください。
- ②体調がすぐれない場合は、ご来場をお控えください。
- ③入場の際にサーモグラフィー、非接触型体温計による検温を行います。計測の結果 37.5度以上のお客様の入場はお断りさせていただきますので、予めご了承ください。
- ④チケットご購入の際、もしくはご入場の際に、お名前とご連絡先をお伺いし、公演日より3週間程度保管させていただきます。また、ご入場者様・出演者・スタッフに感染者が発生した場合、保健所等へ個人情報提出させていただく場合がございます。
- ⑤出演者へのお花やお菓子等のプレゼントや開始前後の面会等はご遠慮させていただきます。
- ⑥会場内やロビーでのお話はお控えください。
- ⑦ホワイエ及び会場内は空調設備により常時換気を行っており、約30分で空気が入れ替わるようになっています。



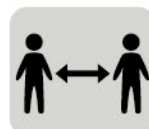
来場時は
マスク着用



場内でもこまめな
手指消毒を



体調不良の場合は
来場は控えましょう



お客様同士適切な
距離密の回避



チケット半券は
ご自身でもぎる



お客様の連絡先を
頂く場合があります



プレゼントや花束の
代わりに拍手を!



開場時休憩時の
会話にはご配慮を